

第1回 吹田市健都グランドオープンイベント等企画・運営業務
委託事業者選定会議 議事要旨

1 日時

平成31年1月30日（水）11時00分～11時45分

2 場所

吹田市役所 低層棟3階 健康医療部会議室

3 出席者

北大阪健康医療都市推進室長、シティプロモーション推進室長、文化スポーツ推進室長、保健センター所長、土木部次長

4 案件

- (1) 選定会議の進め方について
- (2) 公募プロポーザル実施要項等について
- (3) 評価項目について
- (4) その他

5 議事概要

- (1) 事務局が出席者数の確認（委員5名中5名出席）を行い、要領第5条第2項に定める定足数を満たし、本会議が成立していることを確認した。
- (2) 要領第4条第2項に定める職務代理人として、委員長が保健センター所長を指名した。
- (3) 部会における委員からの意見について修正等を行った内容を報告した。
- (4) 次第及び各案件について、資料に基づき事務局から説明を行った。その後、以下の質疑応答があった。

【委員】

シンポジウムの対象者を産業界・アカデミア等としているが、関心のある市民の参加は可能か。会場が移転後の国循施設となるのであれば、一度聞きに行ってみたいと思う方も多と思うが。

【事務局】

産業界やアカデミアの関心を集めるテーマでシンポジウムを実施したいと考えているが、関心を持つ市民の方の参加申込みは受けたいと考えている。

【委員】

狙いたいターゲット層を整理してのことだと理解したが、対象者の「市民」

という言葉を外すことで、市民を排除していると受け止める方がいるかもしれないので、誤解を招かないよう実施に当たっては留意すべき。

【委員】

ある程度仕様書全体の書きぶりで市側の意図は伝わるかと思うので、仕様書上の語句は修正する方がよい。

【委員】

健康増進イベントの開催場所として健都レールサイド公園を中心に検討するよう誘導していると思うが、参加者を呼び込む際にはアクセス面での課題がつきもの。十分に注意を払い、工夫して企画することが必要。

【委員】

前回の委託業務（健都オープンイベント企画・運営等委託業務）でのイベント参加人数はどれほどだったか。

【事務局】

トークショーは約300名、屋外でのオープンイベントは2日間で各700名前後の来場者があった。事務局としては屋外のイベントで、もう少し参加者を多く呼び込みたかったと感じている。課題を踏まえ、今回の公募では参加者の呼び込みの観点を重視し、事業者の工夫した提案を求めたいと考えている。

【委員】

庁内の関係部署との連携を通じて、委託業者の企画を深めてもらうこともできると思う。南千里の公園など広い場所もあるので、有効活用してほしい。

【委員】

健康増進の取組は健都の中に閉じるものではないと思う。あえて健都の外へ出てイベントを企画し、健都を発信するという視点もあると思う。

【委員】

健都PR動画はいつまでに作成し、どの場面で使う想定か。

【事務局】

契約締結後から速やかに作成に取り掛かって、8～9月のシンポジウムの際に使えるよう準備するイメージ。

【委員】

せつかく翌年に市制80周年を迎えることもあるので、委託業務だけに閉じた単発ものの成果物にしてしまわず、他でも活用できるような形になるのが望ましい。

【委員】

15 秒の映像はCM放映を念頭に置いているのか。

【事務局】

委託業務のなかでテレビCMをしてもらうことまで念頭においたものではないが、web 上に掲載して多くの人に見てもらえるものとなると、15 秒程度のものである方がよいかと思っている。

【委員】

PRに係る制作物の活用方法は、工夫をぜひ凝らしてほしい。他市では映画館の上映前のCM枠を買って自治体のPR動画をスポットで流すなどの事例があると聞く。

もし事務局側での具体的な活用イメージがあるならば、あらかじめ公募段階で仕様書等を書き示しておくことも一案。

(4) 公募プロポーザル実施要項については、委員からの意見を踏まえ、分かりやすい文章表現等に修正することとし、修正は委員長に委ねることを確認した。

(5) 案件(2)「公募プロポーザル実施要項」及び案件(3)「評価項目について」は、修正事項を反映したうえで事務局案を採用することを確認した。

以上